

# ごあいさつ

おかげさまで当社は平成十二年四月七日、創業一〇〇周年を迎えました。

これもひとえに永年にわたる皆さま方の温かいご支援の賜と深く感謝いたします。さて、振り返りますと当社の歴史は創業者である辻利吉が、現在のこの地において、”大和壳薬“の製造・販売を手掛けたことに始まります。その後、明治、大正、昭和、そして平成という、わが国の歴史のなかでも過去にみない激動の一〇〇年のなかを、当社は創業者をはじめ先人たちの不斷の努力、そして業界各位の絶大なご支援に支えられながら着実に歩み続けてまいりました。

ともすれば薄れいく歴史の重みを末長く後世に伝えることの重要さをつねづね痛切に感じております。二十世紀から二十一世紀へと移り変わろうとする節目の年に、大峰堂薬品工業株式会社一〇〇年の足跡を、『一〇〇年史』という形をもつて発刊することになりました。

当社は、この一〇〇年の歴史を礎に、新しい”世紀“へ踏み出します。人々の健康に対する関心は、高齢化の時代を迎えて、創業当時と比較にならないほど高くなっています。また、社会の医薬品業界に対するニーズは、より高度で、より厳しいものがありますが、社業に課せられた社会的な責務の重大さを肝に銘じ、技術の革新と新製品の開発を通じて、皆さまの健やかな暮らしに貢献してまいりました。

いと考えています。

何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。また、最後になりましたが一〇〇年史の発刊にあたり多くの方々にご協力を賜りましたことを、ここに謹んで厚くお礼申し上げます。

平成十二年四月吉日

代表取締役社長

辻 滋子

